


## 暇と退屈の本質

- 「暇」 — 何もすることがない（客観的時間）
- 「退屈」 — 時間が遅く感じられる（主観的感情）



人類

- 定住生活 — 退屈を覚えるように
- 遊動生活 — 退屈する余地がない
- 現代社会 — 暇を持て余す人が多い

## 消費社会と退屈の関係

- 現代の消費社会
  - 退屈から逃れようと消費する
  - ⇒ 満足せずむしろ退屈を深める
- 「浪費」にこそ価値
  - 目的なく物を使う
  - ⇒ 本当の満足をもたらす



## 退屈との向き合い方



バランスが肝要

- 「動物になる」
- 「人間であること」
- ⇒ 二つを交互に行う

- 「楽しむための訓練」 — 暇を楽しむ練習が必要